

東アジア経済統合研究協力拠出金

令和6年度概算要求額 1.0億円（1.0億円）

事業の内容

事業目的

東アジア16カ国（日・中・韓・印・豪・NZ・ASEAN）の首脳や大臣に政策提言を行う国際研究機関である東アジア・アセアン経済研究センター（以下「ERIA」）に対して拠出を行う。東アジア16カ国の政府及び研究機関と密接に連携しながら、東アジア大での経済統合を推進するための包括的な青写真を描き、その実現に向けて知的に貢献する。

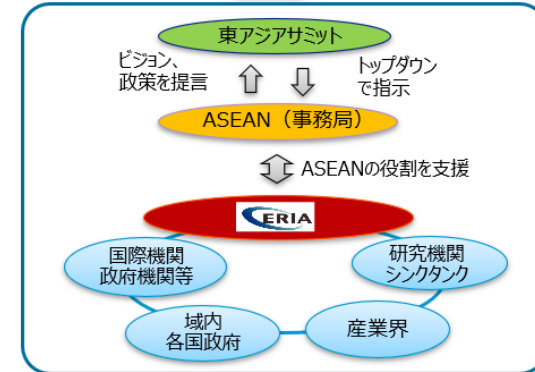
事業概要

ASEANを中心とした東アジアの経済統合を支援してきたERIAは、発行後のRCEP（東アジア地域包括的経済連携）の円滑な運用に貢献するとともに、ASEANにおける包括的な成長に向けたプラン作りに取り組む。ERIAのこれらの取組は、我が国からの財政的・人的支援を受けて実施されるものであり、今後とも我が国が裨益しうる形での地域経済統合に安定的に貢献する。特に特許特別会計からの拠出金により、知的財産分野における東アジアの地域経済統合に取り組む。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



東アジアの経済統合等を推進・ポストコロナの経済復興に貢献



成果目標

ASEANを中心とした東アジア地域の、経済統合及びポストコロナの経済復興が、我が国にとって望ましい形で深化するよう、研究や政策提言を通じて各国首脳・閣僚級会合等において、一定の政治的コミットメントを引き出すことを目指す。